

一目置かれる名古屋の手土産セレクション

NAGOYA souvenir selection

コピーライター、プランナー、コラムニスト。
工芸・着物・伝統芸能、職人の世界観、
現代アートや芸術全般、日仏文化比較、
紀行文などのテーマを主に手掛ける。
やっとかめ文化祭ディレクター。



コピーライター
近藤 マリコ

はじめて訪問する企業やご挨拶に伺う先に、
気の利いた手土産を持っていけば、相手に喜んでいただけるだけでなく、
そのセンスの良さに好感度アップという効果もついてきます。
季節はもちろん、訪問先の人数や男女比、職種によって、
選ぶ手土産は変わってくるはず。
ここでは、シーンに応じて使える
様々な名古屋の手土産をご紹介します。

vol.11

かめひろよし
京菓子司 亀広良

Kyokashitsukasa kamehiroyoshi

和魂洋才のスピリット宿る、和菓子の新しい挑戦。



昭和30年、日本経済が高度成長期の始まりを迎えた年に、
亀末廣からの暖簾分けで「亀広良」が誕生しました。翌年の
経済白書には「もはや戦後ではない」と記された、その時代です。
以来65年間、令和の現代まで、京菓子の伝統を親子代々で受け
継いできました。

ここで紹介する「和菓子屋のシューテン」は、3代目の若主人
が4年前に完成させた商品。シューテンとはドイツの菓子パン
で、クリスマスを待つ間に少しずつスライスして食べる習慣が
あります。ドイツのシューテンは、マジパンやレーズン、フ
ルーツピールなどが入っており、まわりを粉糖でまぶします。
亀広良のものは、これを和菓子に置き換えて、マジパンを自家製
蜜煮栗に、くるみ、ドライイチジク、アーモンドなどを入れ、国産
小麦粉と粟粉を混ぜて焼き上げ、贅沢にも阿波の和三星糖がま
ぶされています。

和と洋のコラボ風景はよく目にしますが、ここまで見事に調
和しているものにはなかなかお目にかかれません。常日頃から
王道のお菓子づくりに専念しているがゆえの結実なので
しょう。和魂洋才のスピリットを、クリスマスシーズンのお手
土産にされてはいかがでしょうか。

和菓子屋のシューテン 1個 2,300円(税込)

※11月1日～12月25日に販売予定。

offer item

このほかにも…
お土産情報



登録商標「うすらひ」

薄氷が割れた瞬間のはかなくも情
緒あふれる様子を表現した、あまり
にも有名な冬の銘菓。上から、練り
薯蕷(じょうよ)・波照間(はてるま)
産の黒砂糖を使った大島あん・京
こなしの3層になっている。

小 3,000円 中 4,300円 大 5,900円(いずれも税込)

※11月15日～2月末に販売予定。



登録商標「茶三昧」

亀広良の代名詞のような銘菓。麩焼
き煎餅で香り高いこしあんを挟んで
あり、その姿は、楽茶碗を高台の側か
ら見た様子。亀末廣の暖簾分けであ
る亀広良が復活させた味わい。通年
販売。

1個 300円(税込)



地下鉄名城線「名城公園」駅と鶴舞線「浄心」駅の間にある
閑静な住宅街に、趣ある佇まいの店舗を構える亀広良。
季節の生菓子が6種類ほどと、半生菓子や焼き菓子など
定番の人気商品がずらり並ぶショーウィンドーは、和菓子
好きには垂涎の空間である。

京菓子司 亀広良

西区上名古屋1-9-26 052-531-3494

営業時間 / 9:00～18:00

定休日 / 水曜、第2・4火曜

<http://www.kamehiroyoshi.com/>

